

職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

1. 講師の方の紹介 (記者としての経歴)	1. 講師の方の講話 (〇〇について)
2. 映像視聴 (「神戸新聞ができた日」)	2. 質疑応答 (グループごとに)
3. 講話 (阪神淡路大震災の経歴話)	3. 事前課題をもとにグループワーク
4. 質問応答	(△△について/××について)
5. 記者の仕事 (新聞がてまが)	4. 話し合った内容についての発表
	5. 講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

講師の方の三好正文氏は、神戸新聞の記者であり、今現在は  
子供に新聞を推進する「兵庫県NIE推進協議会」の事務局長  
を務めている。

1995年、1月17日、記者として取材に夜勤をしている最中に  
阪神淡路大震災に遭遇。当時の神戸を記者として同の取材のため。  
新聞の特徴として、①「省事のウイフイン」 ②「細羅性」  
③「一覽性」 ④「信頼性」を上げ下げした。

上記の4つは震災時、昨今のつた禍での新聞を足本にして  
読んでいた。

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

今日の講師の話を通じて、新聞記者の仕事内容ととも、  
メディアの意義を知る事ができた。

僕は新聞記者に就きたいとは思っていたが、  
講師の素晴らしい話を聞いて、記者という仕事の  
良を知り、少し憧れを抱くようになった。

又、今日初めて聞いたこと、新聞記者とそれ以外の場面で、  
本文・見出しの文章構成は日常と異なり、  
是非参考にしたい。

僕は将来、人々何かを伝える仕事に就きたいと  
思っているので、今日の教養は大変有意義な  
ものだった。

#### 【自己評価】

	非常に	普通	全く
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	5 4	③	2 1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	5 4	③	2 1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと			

特に記者が用いている文章構成等は、  
新聞記者の良を知り、少し憧れを抱くようになった。  
また、今日初めて聞いたこと、新聞記者とそれ以外の場面で、  
本文・見出しの文章構成は日常と異なり、是非参考にしたい。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

講師の方は、阪神淡路大震災のことを中心に詳しく話して下さい。震災当時に講師の方が何とされていたか、詳しい状況などお話しください。見たことある写真もあったけど、初めての写真もあったので興味深く、残りの夕い一日でした。	1.講師の方の講話 (〇〇について)
	2.質疑応答 (グループごとに)
	3.事前課題をもとにグループワーク
	(△△について/××について)
	4.話し合った内容についての発表
	5.講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

・「新聞が『できるまで』」というセテオをみて

たくさんの人・機会が関わって朝に間に合わせるということを知った。

取材 → 本社 → デスク会議 → 編集

↳ 広告 → 制作 → 刷版 → 印刷

↳ 発送 → 販売店

★新聞の書き方

・逆三角形のかきかた

↳ 一番はじめに結論をかき、その後で説明を加えていく。的確にニュースのポイントと読者に伝えることができる。

利点: 夜中などに速報が入ってきたニュースに対応しやすい。一番大事なところを先にかいていると、後ろの説明の部分がバツと省ける。

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

私は、阪神・淡路大震災について、小学校からの震災学習などで、ある程度知識があるつもりでいたけど、初めて知ることも多くありました。講師の方が、たまたま震災が起る前に(夜中)須磨区で地震が起って、若い新聞記者が取材に行っただけで帰ってくるのがおそくなるからそれを待つために本社の2Fでわた、とおっしゃっていました。本当に幸運だったなとも思ったけど、やっぱり新聞記者は大変で、震災がおいたらあく現場の写真をとって、あくに記事とかき本当にすごいなと思いました。新聞記者にとって一番辛いことは、取材現場でいいネタがとれないこととおっしゃっていました。新聞はネタが全てなんだなと感じました。あと印象に残ったのは、「1枚の写真は100文字より分かりやすい」という言葉です。本当にそうだなと納得させられました。だから新聞のレイアウトはきちんと考えることが大切なんだなと感じました。

【自己評価】

	非常に	普通	全く		
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	5	4	3	2	1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	5	4	3	2	1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと					

普段はきけない話や、初めて知ることを教えていただいた貴重な体験になりました。私たち生徒に質問していただきお話しを進めてくれたのでさらに興味がわきました。ありがとうございました。自分の進路を決める上で大きなものになりました。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

1. 事前課題の15日の新聞からコロナ関連の記事を10個抜き取り取ったか、その中からどの記事を選んだか発表	1. 講師の方の講話 (〇〇について)
2. DVD鑑賞 (新聞が"まきまき", 新聞記者について)	2. 質疑応答 (グループごとに)
3. 講師の方の講話 (震災のときの仕事について)	3. 事前課題をもとにグループワーク (△△について/××について)
4. 質疑応答 (1人1人)	4. 話し合った内容についての発表
5. 講師の方の講話 (新聞記者の仕事について)	5. 講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

・新聞には、分かりやすく、正確な安心安全の情報、読者を励ます記事が必要で大切。

・記事の書き方として逆三角形という書き方があり、一番はじめに結論を書き、その後説明を加えていく新聞記事の書き方。的確にニュースのポイントを読者に伝えることができると知った。

・新聞には、人命、人権を守る役割がある。例えば、コロナ終息まで健康を守る記事を書いたり、感染者、医療従事者の差別を防いだりと、こんな役割があると知らなかったため印象に残っている。

・新型コロナに立ち向かうためには、信頼できる情報が重要だから新聞記者として、より分かりやすく伝える方が、市民の立ち場に立った提言を伝えることが大切だと感じた。

・インタビューをするときは6W2H+時間軸を意識すること。情報を整理して分かりやすく記事に書くことができると知った。

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

今回講師の方の話を聞いて、もう少し自分の将来を考えてみようと思いました。講師の方から、仕事のやりがいや、仕事の楽しさ、大変さを聞いたとき、やっぱり仕事が"好きなんだ"たり"すぐ"にかかったし、好きな仕事をやれるっていいなと思いました。また、仕事で失敗したり、"慣れるまで"時間はかかったりするのかな、いくつか質問したところ、今まで"そういう失敗が"あったからこそ、今に繋がっているよと聞いて少し安心して、自分も将来仕事をやれるよきよと思いました。講師の方から、高校時代には"べき"ことをいろいろ聞いて、やっぱり勉強が"一番大事だ"けど、好きな学問をすることも、と大切だと知ったので、これから先は将来に向けてしっかり勉強していきたいと思っ、たし、学校生活にも、講師の方から聞いたことを活かして生活していきたいと思いました。

1-4-10-10-10-10-10-10

【自己評価】

	非常に		普通		全く
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	5	4	3	2	1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	5	4	3	2	1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと					

仕事の大変さ、苦しさも分かったし、そのしんどさが"自分"楽しさや、やりがいを感"じる"ことが"できるんだ"なと思いました。

これから先は日頃から将来の自分についても考えていこうと思いました。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

1. 講師の方の講話 (阪神淡路大震災について)	1. 講師の方の講話 (〇〇について)
2. 質疑応答 (事前に用意したもの)	2. 質疑応答 (グループごとに)
3. 講師の方の講話 (SDTについて)	3. 事前課題をもとにグループワーク
4. 講師の方の講話 (新聞記者について)	(△△について/××について)
	4. 話し合った内容についての発表
	5. 講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

新聞の記者の仕事の手順、ウェブサイト、印刷はと、神戸新聞ができるまでの過程。

災害が起きた当日でも新聞を発行し、安全安心の情報に記者を出すこと

ウェブニュースが入ってきてきたことへの対応

インターネットを記事にするときはインターネットの背景も入れること

人を好きにするのが大切で人の話をよく聞くことが心がけていること

講師の方の書いた本が教科書に載ったこと

SDTが流行ってから自身でいろいろリモートでのインターネットを使ったこと

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

仕事の流れややりがい、大変だったことなど、エピソードを聞いて、  
新聞記者についてより深く知ることができた。新聞は毎日発行され  
るものだが、実は印刷までには数日かかるとして、記事には短く書い  
ておく。実際にやるのは数日かかるとして、記事には短く書い  
ておく。読者の配慮がされていて、読者や周りのように工夫されていること  
がすごく感じられた。仕事をやるにあたって苦労したことも聞き、  
責任をやることの責任の重さを知ることができた。でも、そんな中でやりがい  
や楽しさを見つけていることによって、働くことの意識が変わっているのだ  
はいいかと感じた。講師の方の話を聞く中で、新聞は仕事以外の  
トピックがあり、作り出すことが出来ること、トピックは  
何事にも置けるようにも感じられた。だから、これからの  
生活での関わりを増やして、人と人とのつながりを通して、  
そして、そのトピックは、これからの先に活かせるようにしたいと思ってる。

#### 【自己評価】

	非常に	普通	全く
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	5	④ 3	2 1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと			

仕事というものは、実際にやっていくとわかるけど、これって、これって興味  
のは、職業に就いて、自分の適性を活かせることが出来る場所かも  
しくはない。自分の適性について知ることが必要だと思ってる。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

1. DVD鑑賞	1. 講師の方の講話 (〇〇について)
2. 新聞ができる流れの説明	2. 質疑応答 (グループごとに)
3. 講師の方の講話 (阪神・淡路大震災について)	3. 事前課題をもとにグループワーク
4. 質疑応答	(△△について/××について)
5. (新聞の特徴について/新聞の役割について)	4. 話し合った内容についての発表
	5. 講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

○新聞の特徴①<有事のライフライン>読者が励まされる記事を。

→一つの事例から。医療×ケアとの連携。

②<系図羅性>③<一覧性>④<信頼性>

○逆三角…最初に結論、その後に説明。

→的確にポイントを読者に伝えられる。新しいニュースがきたとき削れる。

○正確な原稿をつくる→背景や口調なども書き入れる。生の声を届ける。

相手の悪い情報にしっかり裏をとる。

○勤務地は会社が決める○作家希望の入もよく受ける

○新聞の役割…人命を守る。人権を守る

、差別をなくす→(例) コロナ患者の生の声を届ける→どんな人生だ、たか、追悼心

、有事には後回しの課題が浮きぼりになり、しわ寄せ、偏った発展になる

○25~30分で4人を取村(1人30行)

① 下調べを完ぺきにする(普段にしない)② 質問は3つ③ 4人一緒にインタビュー

④ だれかに助けをもらう⑤ 勢いで書く

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

今まで新聞は「事実」を伝えているだけという認識だったけど、震災での話を聞いて自分たちも大変な状況なのに、「読者が励まされるような記事」と働いていたのがすごいと思った。正直、みんな大変な中新聞なんて読まないとか死者の数とか辛いことしか書いてないと偏見を持ってたのを申し訳なく思った。今コロナ禍で差別とか、浮き掘りになった問題にも触れて、改めて新聞を読んでいたら、そういうことにも意見が述べられてたりして、ちゃんと読者のことを考えているなと思っていた。ただ記事を書くだけじゃなくて「生の声を届ける」と考えているのがすごいと思った。今後はただそのことの実事のみを見るんじゃなくて、その実事の背景や書き手の伝えたいこと読み取れるようにしたいと思った。

一番印象に残ったことは「逆三角」という記事の書き方と25分~30分の短い時間で4人を、しかも1人30行の記事を書く方法だ。そういう工夫があるから今回買った新聞を難なく読むことができたし、最新のニュースが読めるのだと思った。産社では文章を書くことが多いいし、いつも期限ギリギリだから、参考にしたいと思った。

#### 【自己評価】

	非常に	普通	全く
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと			

今まで新聞に興味がなかったし、夢とは関係ないと思っていたけど読者に、人に何かを伝えたい、励ましたいと考えているところが共通しているためになったと思った。だから今後新聞に触れていきたいと思った。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

2. 講師の方の講話 (記事の書き方、レイアウト、地方紙記者の「現場」からなどについて)	1. 講師の方の講話 (〇〇について)
2. 質疑応答 (考えていた質問おへて答えて頂いた)	2. 質疑応答 (グループごとに)
3. 講師の方の講話 (インタビュー一行、記事の見出しの付け方 などについて)	3. 事前課題をもとにグループワーク (△△について/××について)
4. 講師の方からのフィードバック	4. 話し合った内容についての発表 5. 講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

記事の書き方の話で、基本は「5W1H」で情報を整理して相手に伝えることが大切だということを知ることができました。

また、文章は長いと読みにくいので、正確で簡潔であることが大事です。レイアウトでは、一番のニュースがトップで一番上、大事な所だからP2ともいいます。2番目は準トップ(セカ)という真ん中は人間の中心という意味でヘリともいいます。

新聞記事の書き方の一つは逆三角形というものがあります。一番はじめに結論を書き、その後説明を加えていくことで、的確にニュースのポイントを読者に伝えることができます。

インタビューでは、下調べをすることがとても大事になってくるそうです。しかし、完璧にしようとする必要はないということを知りました。さらに、段取りを決めすぎないことや、先入観にとらわれないということも大事だと分かりました。

取材を通じて情報が集まると、素早く記事にまとめることになります。その日取材したことは忘れないように、その日の所記事にまとめることが大切だそうです。

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

今日、実際に講師の方からお話が聞けるということは、とても楽しみでした。自分が将来どうしようかと悩んでいる時に、このたっさにお話が聞けて、とても貴重な時間となりました。講師の方の話では、初めて知ることもとても多かったです。インターネットで調べることだけでは知りなかつたこともたくさんあり、この体験は自分の中でとても良いものとなりました。自分が思っていたより大変な仕事があり、自分で調べるだけでは今のところでは無理でした。新聞記者になるためには資格などは、いりませんが、素早い行動力や臨機応変に対応できる判断力などが必要になることが分かりました。

質問にも丁寧に答えていただき、より新聞記者について知る機会ができました。将来、新聞記者になるかは、分かりませんが、新聞記者以外にもなれたとしても、役に立つことがたくさんあると思います。

今日のこの体験を活かして、将来について、さらに深く考えていけたらいいなと思います。

【自己評価】

	非常に	普通	全く
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	5	④	3 2 1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	5	④	3 2 1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	⑤	4	3 2 1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	5	④	3 2 1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと			

今日、この体験を通して、自分の将来について色々と考えさせられました。普段は聞けな話を実際に働いている方に聞いて、お話をし頂けるといふのは、とても貴重な体験となりました。この体験を活かして、また将来について考えていけたらなと思います。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

1. 講師の方が阪神・淡路大震災の話をしてくださいました。	1. 講師の方の講話 (〇〇について)
2. 質疑応答がありました。	2. 質疑応答 (グループごとに)
3. トートの質問に答えてくださいました。	3. 事前課題をもとにグループワーク
4. パネルディスカッションで新聞記者大変な仕事も教えてくださいました。	(△△について/××について)
	4. 話し合った内容についての発表
	5. 講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

最初は阪神・淡路大震災の話をしてくださいまして、当時、講師の方は三宮に勤務していたので地震が起るときにはもう仕事をしていたようです。2時間前に近所で火事があったとの取材の関係で起きていたようです。そして地震がおきると、今では体験したことのない地響きがあり、三宮の本社のガラス張りには全て割れ、物は散らばり大変な状況だったようです。仮設住宅では、多くの方がその家で故郷に帰ることができずに死んでしまうようです。そのおばあちゃんはいくつか前の最後の言葉は、「家にもどりたいたいな」ということ。そしてその一週間後におばあちゃんはいなくなり、講師の方はとても印象に残って「あれは地獄だ」と思ったようです。

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

今日講師の方から話を聞いて感じたことは  
たくさんありました。一つは配達です。ほとん  
の家には毎朝新聞が届きます。その新聞一つを  
作るのに一人では作れることはできません。  
まず、取材班が写真を撮り、その後、本社  
にて、総会議で色々な事を決めて、その  
編集では、いろん、尺なども決まる。そして  
その後には制作し、刷版し、そして印刷に  
発送してほとんどの家に届きます。ほとんがいつも  
朝前のように見ている新聞はこんなにも色々な  
人が関わっているのを初めて知って、今日から  
ほとんはもと新聞に触れる時間を増やしたいと  
思いました。新聞記者はしんどくてしんどく  
らしい仕事だけど、ほとんたちのために毎日作っ  
てくれるというのを聞いて、ほとんは字本になっ  
たかと思ひました。

【自己評価】

	非常に	普通	全く		
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	5	4	3	2	1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	5	4	3	2	1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと					

今日は講師の方の話をしっかりと聞くことができた  
し、筋の知りたことも質問で聞くことができた  
ので良かったです。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

講師の方の話 (入社してから今まで)	1.講師の方の講話 (〇〇について)
“ (震災時の新聞について)	2.質疑応答 (グループごとに)
新聞ができるまでのシネオ	3.事前課題をもとにグループワーク
事前に回収した質問への応答	(△△について/××について)
新聞社の仕事について	4.話し合った内容についての発表
	5.講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

新聞記者は大きな災害や事件があるとき必ず現場に向かわないといけないことを初めて知りました。新婚旅行を諦めてでも取材に取り組んだ話で実感しました。配属や勤務地は同じ地域の記事を何年も書き続けると思っていたのですが、デスクにいたり、さまざまな地域や部署にわたって経験を積んでいくことを知りました。また、1日の取材の数も部署ごとに違い、99回と9〜10本をこなす、記事を書くことは根性がないとできないと思いました。

新聞社に入社したものの、作家を目指して活躍する人がおり、罪の声の作者は神戸新聞社で勤めて賞を獲得し作家になったことに驚きました。

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

新聞の役割「いっそう信頼できる情報、より分かりやすい伝え方、市民の立場に立った提言」を教えていただき、私はその言葉は自分達に向けて言いかえることができると思いました。口癖ではない「信頼できる情報」を日頃から集めることが大切であり、「より分かりやすい伝え方」が誤解を生まぬ正しい情報が流れていく手段だと思いました。

新聞記者は特別な知識がなければいけない職業ではないが、大学で何でもいから勉強し、専門知識があること、より面白い記事を書くことができること、おしゃべりして、知識があれば自分の話に説得力があって面白くすることができること、から何でも勉強するべきと考えました。

【自己評価】

	非常に	普通	全く		
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	5	4	3	2	1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	5	4	3	2	1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	5	4	3	2	1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと					

か  
か  
か  
か  
か

.....  
.....  
.....  
.....



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

1. 講師の方の自己紹介.	1.講師の方の講話 (〇〇について)
2. 「神戸新聞」の会社について	2.質疑応答 (グループごとに)
3. 神戸新聞について.	3.事前課題をもとにグループワーク
3'. 阪神淡路大震災について.	(△△について/××について)
(講師の三好さんが実際震災を受けた時の事を詳しく教えてくれた)	4.話し合った内容についての発表
4. 質疑応答	5.講師の方からのフィードバック


②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

• 新聞記者の仕事について。(新聞記者→作家の道はよくある!!)  
 ◦大切なこと→人の話をよく聞くこと.

◦1. 自分の得意分野がある(例、白史、経済など)  
 2. 好奇心旺盛である。3人の話を聞くのが好き  
 の3つの点に1つでも当てはまる人は新聞記者に向いている。

◦嫌な点→ネタが取れないとき、苦い点→震災時など、苦しい状況にある被災地を見ると、心が苦しくなる時がある点。

コロナ→採用する記事の会議がリモートに。取材が通常通り行えない

• 新聞について -  ①Pマ→トップ記事。(②カタ)  
 ③ハソ→Pマ、カタの記事の引き締め役の記事。

◦逆三角形とは!! ①一番はじめに結論を書き、その後で説明を加えていく新聞記事の書き方のこと。

①→理由)深夜にビックニュースが飛び込んで来た時に、すぐに入れたいといわなければならぬ。

• 神戸新聞は、兵庫県の各地に会社をおいてある為、各地のたくさんニュースを入手することができる!!

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

私は今回産業社会と人間の職業講演研究会という貴重な機会で、新聞記者という職業について記者の方に直接話が聞いたり、調べたりできて、本当に良かったです。はじめは、全く新聞記者には興味がありませんでした。しかし、私は今回この授業を通じて、今まで全然知らなかった新聞記者の仕事が、とても魅力的に感じています。今回、知識も興味すら元々無かった職業にあたったからこそ、私は自分が知らない職業、知ってはいたが、自分と合わないというイメージで勝手に拒否していた職業について、何の知識もよく否定するのでなく、一度調べてみることで、自分に本当にあった、自分が本当になりたいと思える職業と出会えるかもしれないと気付きました。これは、今夢が見つかりたい私にとって大きに気付いたので、今日得た事を活かして今後の産社に活かしたいし、夢が見つかる時のポイントとして頭に入れておきます。

【自己評価】

	非常に	普通	全く
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと			

知らない事は「かりの職業だったからこそ、調べたいと感じたし、とても面白かったです。自前には、重要語句の意味調べや、質問内容をしっかり考えたり、準備ができていた事が今日の授業に集中できた理由の一つだと感じました。



職業研究講演会 リフレクションシート (職業名: 新聞記者)

①当日は何をしましたか? できるだけ詳しく思い返して、例を参考に時系列でまとめてください。

・講師の方の講話(阪神-淡路大震災当時の神戸新聞社の状態やその頃の仕事について)	1.講師の方の講話(〇〇について)
・事前にそれらを読んでいた質問に答えて頂いた。	2.質疑応答(グループごとに)
・神戸新聞社の新聞が「できるまで」その他について説明	3.事前課題をもとにグループワーク
・小たじ「テ」才観賞。	(△△について/××について)
・講師の方からのフィードバック	4.話し合った内容についての発表
	5.講師の方からのフィードバック

②講師の方からはどのような話がありましたか? 印象に残っている部分や初めて知ったことを中心に、要点をまとめてください。 ※ここには自分の意見や感想は書かない

講師の方からはどうすれば新聞記者になるのか? というのか、新聞が「できるまでの工程」についての話が、多くありました。初めに僕は何かしらの資格が必要だった。新聞学やつな専門分野から出ているというわけなのか? 思っていました。そうではなく自分の好きな学科に出た方が、良いのか? 特等、資格は必要なく人に関わるのが好きを人に好いてい子をおしやっていたことが初めて知ったことなので印象に残りました。もう一つは新聞が出来までの工程についてくわしく説明して頂きました。「タタ」「カタ」「ヘン」といった専門用語も教えて頂き、新聞は何段階も印刷することのできる輪転機によって刷られていることが分かりました。記事を新聞に掲載するのは何人もの会議によって決められているというので、むねかり事前でよってまたニュースについても臨機応変に対応して新聞を作成しているということが分かりました。

③講師の方の話を聞いたり、グループワークを通して、何を感じたり、考えたりしましたか？

(「自分にとってどんな学びがあったのか」や「今後の生活にどう活かすのか」ということも含む)

普段あまり、新聞を読んだりニュースを見たりしてはなかったが、今回のグループワークの中で新聞を読んだりニュースを書き出したことにより、現在のコロナによる世界情勢や、神戸新聞ならではの地域のコロナに関する問題について知るきっかけとして新聞を読むことはとても大切( )だ( )ということを知ることができました。グループワークでは、それぞれ気になったニュースをそれぞれ読んでいき、自分が読みたいニュースも知るきっかけになりましたのでよかったです。自分にとっての学びは、ここ最近のコロナについての考え方が着先を比べるようになってしまっていたところがあったので、ニュースを詳しく見ることにより、コロナの考え方も見直すきっかけになり、人と自分の意見を交換して意見を深めていく大切さを学ぶことができました。自分は今回のグループワークを今後社会に出ても人と対話をしたり、意見交換するときの参考としていきたいと思いました。今回の研修研究は物々しいことに関して深く知るきっかけになったのでよかったです。

#### 【自己評価】

	非常に	普通	全く
・講師の方の仕事の役割について理解できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・働く意味や、仕事をする上で何が大切かを考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分自身の生き方や働き方について考えられましたか？	⑤ 4	3	2 1
・自分から積極的に活動に参加できましたか？	⑤ 4	3	2 1
・今回の取り組み全体を振り返って思うこと			

今回のグループワークでは仲間とたくさん話し合いのきっかけとして、講師の方からは自分の気になっていたことについての疑問にたくさん答えて頂き、新聞記者やニュースについて詳しく知るきっかけになりました。